

全国地域づくり人財塾

主催：総務省、全国市町村国際文化研修所

地域活性化のためには、様々な知識・経験を持った人が、その知識・経験とアイデアを活かしながら、それぞれ活動に取り組み、地域で様々な活動が展開されている状況こそが大切です。そのような状況を生み出すために必要となる、地域づくり活動を自らの手で企画し実践できる人材、すなわち「地域づくり人」を育成するため、本講座を開催いたします。地域づくりに実績がある豪華な講師陣、そして熱い志を持つ全国からの参加者と熱い議論をしてみませんか？

開催要領

日 程 平成29年5月10日(水)～5月12日(金) (3日間)

場 所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象 市区町村等職員及び地域づくりに取り組むNPO関係者の皆様
3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 50人
募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費 10,500円
上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成29年4月10日(月)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。
「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。
詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

TEL 077-578-5932

FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp

[ホームページ] <http://www.jiam.jp>

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



【研修の内容及び日程】

5/10
(水曜日)

- 11:00～
12:45～ **入寮受付・昼食
開講・オリエンテーション**
- 13:00～13:15 **【導入】人材力の活性化について** 総務省自治行政局地域自立応援課人材力活性化・連携交流室長 飯塚 秋成 氏
「地域の人材力」向上の必要性和総務省のこれまでの取り組み、参加者への期待についてお話しします。
- 13:15～14:10 **【実践事例】「創業の人財」と「後継の人財」** NPOフュージョン長池 会長 富永 一夫 氏
「NPOフュージョン長池」の会長。東京多摩ニュータウンに暮らす普通のサラリーマンでしたが、ある日突然会社を辞めて地域に戻り、人と人とのつながりが希薄なベッドタウンで少し昔の日本の町ならどこにでもあったような温かい人間関係を取り戻そうと一念発起。2012年には、緑の都市賞(国土交通大臣賞)を受賞。
「都市郊外」の新興住宅地と既存の住民との間で地域づくりの活動を実践されてきた講師の経験をもとに、どのような点に留意しながら地域活動を展開すべきか、その要諦を講義いただきます。
2016年度総務省ふるさとづくり大賞受賞。
- 14:25～15:35 **【実践事例】地域再生 ～行政に頼らない感動の地域づくり～** 柳谷自治公民館長 豊重 哲郎 氏
柳谷は、鹿児島県肝属平野に位置し、集落ぐるみで豊かな生き方を目指す小さな「むら」です。土着菌を活用した環境保全型農業や生きた福祉活動が高く評価され、第8回日本計画行政学会「計画賞」の最優秀作品受賞。また、「むらづくり日本一」も受賞。
全住民参加型の感動の地域づくりを実践している豊重自治公民館長のご経験をもとに、行政に頼らない自立した地域づくりのポイントと、地域人材の力を引き出し、活動に巻き込むためのポイントを講義いただきます。
- 15:50～17:00 **【実践事例】大学・調理専門学校との連携事業** 島根県邑南町商工観光課商工観光係長 寺本 英仁 氏
産直市、インターネット通販サイト開設などの拠点づくり、仕組みづくりにより、町が誇る食材の売り上げ増大に実績を上げた。また、A級グルメの町おこし等の先駆的な取り組みを企画・実施している。
地域の生産者との人脈と外部人材との人脈づくりを並行して行う際のポイントと、両者のマッチングを適材適所で行うことの重要性。そして、生産者のモチベーションを持続させるための成果及び出口戦略をどのように考えれば良いのかについて講義いただきます。
- 17:00～17:30 **【グループトーク】** 本日の研修の振り返り
- 18:00～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

5/11
(木曜日)

- 9:00～9:25 **【グループトーク】** 全体での共有
- 9:25～10:35 **【実践事例】地域づくりのマネジメント ～つながりをつくり創発を生む仕組みづくり～** 慶應義塾大学SFC研究所長、総合政策学部教授 飯盛 義徳 氏
地域づくりの第一人者である慶應義塾大学飯盛教授は、実践を通じて地域の元気の具体的な方策を探求されています。そのご経験から、先進事例の成功要因に基づき、「個々の人材の活かし方」「リーダーの役割を果たす人材」のほか、「リーダーを支えるための人材」など地域づくりにおける人材力の観点から講義いただきます。
- 10:50～12:00 **【実践事例】「能力を磨く」という人材育成の考え方** 株式会社 紡 代表取締役 玉沖 仁美 氏
玉沖先生は、総務省の人材力活性化研究会の委員です。株式会社リクルート地域活性化部の配属を機に、日本各地のモノづくり・観光事業・人材育成事業等、地域コンサル事業に携わった後、独立し引き続き地域振興に従事されています。
現在は、過疎地の振興について離島に自社の事業所や現地法人を設立し、社会実験などを実践されているご経験をもとにプロジェクトマネジメント、人材育成、自分で自分の能力を磨くにはどうすればよいか、という観点からご講義いただきます。
- 13:00～17:00 **【講師との直接対話】** 参加者からの質問に講師が応える形式で直接対話を行います。
【1R】(13:00～14:10) ■進め方…講師ごとに、参加者を事前に振り分け、参加者からの質問に講師が応える形式で対話を行います。
【2R】(14:25～15:35) ■進め方…講師を代えて、1Rと同様の方式で進めます。
【3R】(15:50～17:00) ■進め方…講師を代えて、1R、2Rと同様の方式で進めます。
- 17:00～17:30 **【グループトーク】** 本日の研修の振り返り
- 19:00～20:00 **【講師との直接対話】** 1Rから3Rと同様に講師との直接対話が行える時間を設けています。

5/12
(金曜日)

- 9:00～9:25 **【グループトーク】** 全体での共有
- 9:25～10:35 **【事例報告】** 栃木県栃木市総合政策部地域づくり推進課 主事 鈴木 晃子 氏
愛媛県西予市野村支所産業建設課産業係 主任 宇都宮 万幸 氏
「全国地域づくり人材塾」既受講者から、現在の地域づくり活動の取り組みについて報告を行っていただきます。
- 10:50～12:00 **【事例報告】** 静岡県裾野市議会議員 小田 圭介 氏
兵庫県朝来市市長公室あさご暮らし応援課 主任 高本 恵三 氏
「全国地域づくり人材塾」既受講者から、現在の地域づくり活動の取り組みについて報告を行っていただきます。
- 13:00～14:10 **【成果発表と振り返り】**
3日間の研修での体験を踏まえて、「自分が現場で取り組むべき具体的な行動」をまとめ、行動宣言を行います。
- 14:10～14:40 **研修アンケート記入、閉講**

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。
◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

JIAM
メールマガジン
のお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAM ホームページで受け付けています。